

羽生市議会議員【無所属】

中島なおき

～羽生を変える力になる！～



子供に
ツケを
まわさない!

平成28年 夏 NO.56



議長名代として新郷第一小学校の卒業式に列席。秋本校長は4月から羽生市教育委員会教育長に就任しました。



4月、5月は総会、歓送迎会シーズンです。市議会議員としてご挨拶。

青年地方議会議員の会の仲間たちと志木市議会議員選挙の応援。県内最年少議長の河野芳徳議員は埼玉栄高校の後輩です。



最近ランニングに夢中です。須影界限で夕方や晩に走っている大男を見かけたらそれは私です。(笑)



加須・羽生水防団の水防訓練にて。東部消防局の水陸両用車に乗る!



新郷公民館主催オープンガーデンin新郷10周年記念! 春らんまんガーデンツアーに参加。皆さんと記念撮影。こうして見ると我ながら体の大きさに驚きます。決して背伸びはしておりません。(笑)

多くの方からの要望を受け改善!



羽生市議会本会議場の音響設備が新しくなりました!

議会を傍聴される方から議場の声が「聞こえない!」「聞きづらい!」とのご意見をこれまで多数いただいております。5月中旬に改修工事が行われ、壇上、質問席のマイクを高感度の物に交換。傍聴席両側にスピーカーが設置され、6月定例会から劇的に改善されました。工事費は約420万円となっています。



市議会有志で寄居町の廃棄物最終処分場「埼玉県環境整備センター」を視察。羽生市の焼却所問題の重大性を再確認しました。

「ゼロからの挑戦日記。」 ほとんど毎日更新中!

中島なおき

検索





5月30日から6月16日まで18日間の日程で平成28年6月定例羽生市議会が開かれました。平成28年度一般会計補正予算歳入、歳出それぞれ4,488万2千円をはじめとし、平成28年度介護保険特別会計補正予算、新郷第一小学校校舎大規模改造工事請負契約の締結についてなど、10議案が上程されました。慎重な審査の結果、全ての議案が賛成全員で可決、承認されました。

中島直樹 31回目の一般質問・市政を問う！



Q. 組み体操の安全管理について (質問趣旨は組み体操の推進や反対ではありません。子供達の安全確保です。)

全国の小中学校で行われている運動会、体育祭で組み体操中の事故が多発している。組み体操を行うにあたり、最も優先されるべきことは子ども達の安全をしっかりと確保することであり、感動や抽象的な教育論、精神論、学校関係者の見栄や体裁は安全性をしっかりと確保したうえでのことではなければならないと考える。これらを踏まえで以下のことを伺う。①市内小中学校の運動会、体育祭での組み体操の取り組み状況。②練習時間を含めた過去の事故の発生件数。③担当教員は専門的な研修や講習を受けているのか？④教育委員会は学校管理下における組み体操についてどのような見解を持っているのか？



A. (学校教育部長) 中学校では組み体操は行われていない。小学校11校中7校で昨年は組み体操を行った。過去3年間で打撲が数件あったが、重大な事故は発生していない。担当する教員は全て専門的な研修会に参加している。市内の学校の状況を常に把握し、児童、生徒の安全、安心を第一に考えた教育活動を実施していくよう指導していく。

Q. 道路標示の管理について 市内には横断歩道や一時停止線、注意喚起の文字、交差点表示などの道路標示が消えてしまっている箇所、不鮮明な箇所が随所に見受けられる。市はこういった現状をしっかりと把握しているのか？自治会や市民からの道路標示の不備について補修、改修の要望にはどのように対応しているのか？現在、羽生警察署に補修、改修の申請をしている横断歩道、一時停止線は何か所あるのか？教育委員会は子供たちの通学路にある横断歩道の不備はしっかりと把握しているのか？



A. (まちづくり部長・学校教育部長) 道路表示の不備の状況把握には日頃から努めている。市民からの補修要望は羽生警察署に速やかに情報提供を行っている。今年度は4月、5月に35か所の補修申請を行った。羽生警察署の例年の補修実績は40か所程度である。通学路の道路標示の不備には建設課と情報を共有し対応しており、昨年度は危険箇所6か所のうち、5か所の補修を行った。(横断歩道や一時停止線等の規制線は公安委員会が管理しています。)

Q. 南中学校周辺の出水対策について 岩瀬土地区画整理事業の南工区造成工事が行われるに伴い、南中学校西側、羽生第一高校南側にこの春盛土が行われ、田んぼの吸水能力が著しく低下した。この周辺地域(加羽ヶ崎、中岩瀬、南7丁目、8丁目)は以前より降雨量が多いと出水する地域である。今夏の大雨に備え、羽生市はどのような対策を講じようとしているのか？具体策とタイムスケジュールを伺う。



A. (まちづくり部長) 盛土造成に係る出水対策を早急に講じるよう組合へ指導し対応している。具体的には6月末までに現在の盛土の上に30cmの土手を作り、6,000トンの雨水を貯留させ、周辺への流水抑制を図る。H29年1月以降はこの土地に住宅の建設が始まり、貯留機能が維持できなくなる。今後は南工区の2か所の公園予定地に約7,000トンを貯められる調整池を暫定的に整備し、H29年度出水期前の完成を目指す。H32年度には31,000トンの調整池を新たに整備する予定である。

政務活動費の使途を公開します！

号泣県議に代表されるように何かと世間を騒がせることが多い、地方議会議員の政務活動費。羽生市議会議員にも一人月額1万2千円の政務活動費が支給されています。昨年の選挙でお約束したとおり、使途の全てを公開します。領収書も全て揃っています。

研究研修費	16,286円	5回の研修会参加費及び交通費、県議会傍聴
調査旅費	5,131円	6月定例会で行う質問の聞き取り調査(和光市までの交通費)
資料購入費	7,548円	7冊購入(自治関連4冊、安保関連法制関連3冊)
広報費	89,840円	議会報告紙印刷、新聞折り込み、配布ガソリン代
広聴費	13,736円	2回行った議会報告会の会場代、茶菓代、PCソフト代
合計	132,541円	4月に改選があったため、支給は5月からで総額13万2千円超えた分はもちろん自己負担しています。



購入した書籍は7冊です。

議会報告紙は地域を限定し、新聞折り込みも行いました。

拙ブログ「ゼロからの挑戦日記。」ではより詳細に公開しております。

中島なおき 略歴 S47年11月生まれ(43歳) 埼玉栄高校 日本福祉教育専門学校 日本大学法学部卒 児童福祉施設 鴻巣市社会福祉協議会勤務を経て、H19年羽生市議会議員一般選挙に単身立候補し初当選 H26年5月話題づくりを最優先とした市政運営に異を唱え羽生市長選挙に立候補するも次点落選 選挙後、家族の生活を守るため民間企業に就職 H27年再び羽生市議会議員一般選挙に立候補 市議選史上最高得票数を賜り3度目の当選 現在に至る

●NPO法人地方議会制度研究センター副代表理事 第2期若手政治家養成塾副代表 青年地方議員の会会員 事務所 羽生市南羽生4-17-2 TEL 070-6488-4588 Mail japanist0422@live.jp

